平成26年度 第1回 埼玉県中央地域渋滞ボトルネック検討WG 議事概要

- 1. 日 時 平成26年7月30日(水) 10:00~11:00
- 2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 15階 災害業務室1
- 3. 出席者

真田 晃宏 (関東地方整備局 大宮国道事務所長)[座長]

石川 雄一 (関東地方整備局 北首都国道事務所長)

篠田 宗純 (関東地方整備局 道路部 道路計画第一課長)

松山 隆雄 (関東地方整備局 道路部 道路計画第二課長)

久保 尚也 (関東地方整備局 道路部 計画調整課長)

佐藤 眞平 (代) (関東地方整備局 企画部 広域計画課長補佐)

杉田 年男 (代) (埼玉県警察本部 交通部 交通規制課交通管制センター長)

伊藤 雅幸 (埼玉県 県土整備部 道路政策課長)

清水 勇 (さいたま市 建設局土木部 道路計画課長)

千葉 隆仁 (東日本高速道路(株) 関東支社 総合企画部 総合企画課長)

邊見 次夫 (東日本高速道路(株) 関東支社 所沢管理事務所長)

上田 功 (東日本高速道路(株) 関東支社 さいたま工事事務所長)

横山 克人 (首都高速道路(株) 計画・環境部 調査役)

加藤 浩樹 (首都高速道路(株) 計画・環境部 計画調整課長)

瀬本 浩史 (首都高速道路(株) 計画・環境部 渋滞対策課長)

4. 議事

(1) 挨拶

· 関東地方整備局 大宮国道事務所長

(2)審議

- ・首都圏渋滞ボトルネック対応の基本方針
- ・埼玉県中央地域渋滞ボトルネック検討WG設立趣意
- 各主要路線の現況

<委員からの主な意見等>

- ■埼玉県中央地域渋滞ボトルネック検討WG運営規則について
 - ・運営規則について了承。
 - 第4条3項の座長が指名する職務代行者を北首都国道事務所長とすることで了承。
- ■首都圏渋滞ボトルネック対応の基本方針
 - 意見なし
- ■埼玉県中央地域渋滞ボトルネック検討WG設立趣意
 - 意見なし
- ■各主要路線の現況について
 - ・首都高埼玉大宮線、国道298号、外環道のデータも示した方が良い。
 - ・国道17号の渋滞を考えるのであれば、圏央道より北側(箕田や熊谷)も含めて検討した方がよい。
 - 中部地域に限らず、国道16号川越地域等の渋滞状況もWGで共有したほうが良い。
 - ・6月の圏央道の東京・神奈川区間の供用後、関越道鶴ヶ島 IC で交通量も変化しているなど状況が変わっている。検討にあたっては、今後のネットワークの整備状況を踏まえて整理をしたほうが良い。
 - ・今後の渋滞要因の分析にあたっては、時間帯別のODや各路線毎の沿道利用等の整理が 必要ではないか。

以上